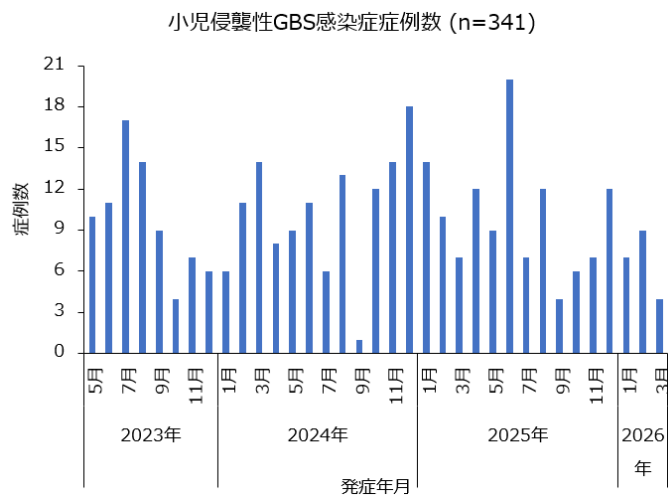


平素より当研究にご賛同・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

2023年5月～2026年3月までにご登録いただきました、計345例の小児侵襲性GBS感染症疫学情報（暫定値）を報告いたします。

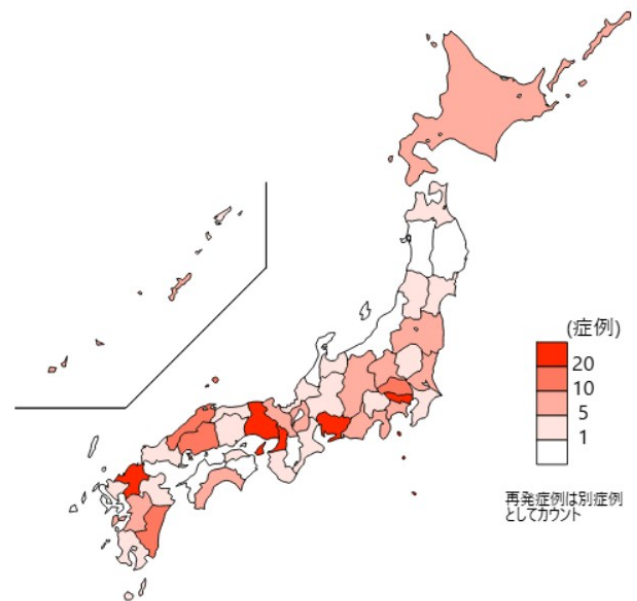
・研究対象患者：15歳以下の小児で無菌検体からB群連鎖球菌（GBS）が検出された患者

(1) 発症年月別小児侵襲性GBS感染症報告数 (n=341, 2023年5月～2026年3月)



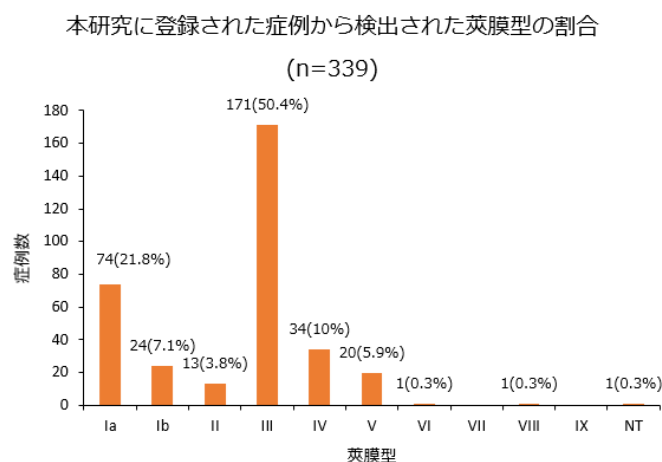
(発症日不明の4例は除き、再発例は別症例としてカウントしています。)

(3) 各都道府県における症例数分布 (n=345)



(2) 莢膜型分布

(n=339, 報告時解析分のみの結果)



研究班からのメッセージ

- 研究期間延長に伴う研究計画書変更に関連し、様々なご協力誠にありがとうございました。
- 登録いただきました症例の退院時情報収集につきましても、ご協力に感謝申し上げます。
- 引き続き小児の侵襲性GBS感染症が発生しましたら igbs-japan@nih.go.jp へご連絡下さい。

研究班 HP <https://igbs.jp/>



研究代表者 中野 哲志
主任研究員 笠井 正志、芝田 明和
大竹 正悟